

新年のごあいさつ

スローシティを目指して



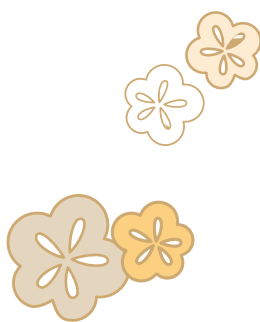
牛久市長
池辺 勝幸

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

旧年中は市政運営に多大なるご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

現在、牛久市ではスローシティを目指したまちづくりを進めております。自然と食のつながりを大切に、大地の恵みを感じられる人間サイズのまちづくりの実現を目指してまいります。

一昨年の12月には、スローシティ運動の発祥の地である、イタリアのグレーヴェ・イン・キアンティ市と友好都市提携の調印を行いました。今後は、ワインやレンガなどを通



じてグレーヴェ・イン・キアンティ市との交流を深め、本場のスローシティの理念を学んでいくことが、スローシティを目指すまちづくりをより一層推進することに繋がると考えております。

他にも、子育て支援や食とエネルギーの地産地消など、牛久市独自のまちづくりを展開し、市の魅力を市外の方々にも広めることで、若年世代の転入を促進し、三世代がうまくつながっていけるようなまちづくりを推進してまいりますので、今後とも、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、市民の皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。新年のあいさつとさせていただきます。

共に語り、協調できる

街づくりに向けて



議長
山越 守



副議長
市川 圭一

謹んで新年の御祝詞を申し上げます。市民の皆様におかれましては、心も新たに希望に満ちた新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、平素から市議会の活動に対し温かいご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は円安株高により、一部大企業には明るさも見えてきたところですが、大多数の人々には、豊かさを実感しにくい一年であったように存じます。さらに、本市をはじめ地方公共団体においては、厳しい財政事情、少子超高齢化、地方分権等、将来に向けた大きな課題を抱えております。市政に寄せる期待や要望は複雑多岐にわたっており、これらに適切に対応するためには行政のこれまでの実績や成果を生かし、更にディスカッションを高め、新たな本市の将来の方向性を明確に示す必要性があります。

市議会では「議会改革特別委員会」を設置し、昨年は牛久市議会初の議会報告会を開催し、多くの市民の皆様にご参加いただきました。

ひきつづき本年も、市民の皆様が開かれた議会を目指し、市民ニーズと社会情勢の動向を的確に見極め、更なる機能の充実を図るため全力で取り組んで参る所存でございます。

本年も、一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますと共に、市民の皆様にとりまして、実りある飛躍の年となりますよう心から祈念申し上げます。新年の挨拶といたします。



牛久市議会

姉妹都市・親善友好都市から新年のメッセージ



ホワイトホース市長
ダン・カーティス

■姉妹都市 カナダ ホワイトホース市から

ホワイトホース市議会と市民を代表して、牛久の皆様に新年のご挨拶を申し上げます。
ユーコン準州には、長い夜と、雪と、時にはマイナス20度以下になるほどの極寒を引き連れて冬が訪れました。しかしこの冬があるからこそ、壮観なオーロラを見ることができます。どんどん短くなった日照時間も12月21日を境にまた長くなってきています。姉妹都市提携30周年を記念する今年、牛久からの国際交流派遣団をお迎えするのをとても楽しみにしています。牛久市との交換青少年プログラムは、ホワイトホース市にとって最も成功している交換プログラムです。このプログラムは、参加した多くの若者の人生をより豊かなものにしており、大変感謝しております。これからも、牛久の皆さんとの素晴らしい関係を続けていけるのを楽しみにしています。新年が素晴らしい一年になりますように。



オレンジ市長
ジョン・デイビス

■姉妹都市 オーストラリア オレンジ市から

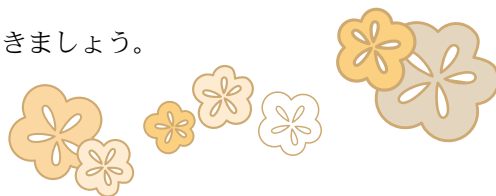
今年も姉妹都市である牛久市の池辺勝幸市長、市の職員の皆様、そして牛久市民の皆様に新年のご挨拶ができることを大変光栄に思います。オレンジ市役所とオレンジ市の地域の人々は、学校間での教育的・文化的な交流を奨励しております。昨年はオレンジ市内の高校に通う高校生が、牛久の生徒さんやその家族の皆さんに温かく迎えて頂きました。この伝統を更に発展させ育んでいくことは、とても重要な事だと思っています。このメッセージを書きながら、私たちが姉妹都市になって25周年となる今年の7月28日がもうすぐそこまで迫っていることに気付き、大変わくわくします。この記念となる日が、関わる皆さま全てにとって特別なものとなるよう、力を合わせていければと思います。最後に、オレンジ市役所、クリス・グリリス議長、オレンジ市姉妹都市委員会の委員およびオレンジ市民を代表して、新年が皆様にとって幸福で、平和と調和に溢れたものとなりますよう願っております。



グレーヴェ・イン・キアンティ市長
パオロ・ソッターニ

■友好都市 イタリア グレーヴェ・イン・キアンティ市から

池辺市長と牛久市民の皆様に、心から新年のお祝いを申し上げます。
私たちは遠く離れていますが、伝統を守る気持ちという点から見れば近いです。私たちの友好都市提携は長い橋のようです。
両市の結びつきを強くするために、ともに歩んでいきましょう。
今年お会いできることを願っています。



常陸太田市長
大久保 太一

■姉妹都市 ひたちのおおたし 茨城県 常陸太田市から

明けましておめでとうございます。牛久市の皆様には、希望に満ちた新春を迎えられましたこと、心からお慶び申し上げます。少子・高齢化が進行する中で、貴市が飛躍的に発展されておりますことは、誠に喜ばしい限りでございます。
毎年、本市から「かっぱ祭り」や「Wai ワイ祭り」に参加させていただいた折には、心温まるおもてなしをいただいております。心から感謝申し上げます。今後とも、文化、産業、観光など、それぞれの地域特性を生かした交流をとおして、両市の絆が更に深まることを心より期待いたしております。貴市のますますのご発展と、市民の皆様のご健勝・ご多幸を心よりお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。



色麻町長
伊藤 拓哉

■親善友好都市 かみぐん ひかまちょう 宮城県 加美郡 色麻町から

牛久市の皆様、明けましておめでとうございます。皆様方には、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は、本町の「かっぱのふるさと祭り」抽選会時に牛久市出身の稀勢の里関に華を添えていただき、町民一同たいへん感激いたしました。しかし、当日は台風の影響により牛久市民の方々には、お出でいただけなくなり、残念に思っておりましたが、今年お出でいただけるということで、とても嬉しく思っております。今後も交流事業を通して、牛久市と色麻町の絆をより一層強いものにしていきたいと思っております。今年8月に牛久市の皆様にお会いできることを心から楽しみにしております。牛久市のますますのご発展と市民の皆様のご多幸をお祈り申し上げ、新年のあいさつといたします。